

Trimble SKY Controller Ver.1.2.0.0 アップデート概要

2017年11月
株式会社 ニコン・トリンプル

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
本書では、Trimble SKY Controller Ver.1.2.0.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

■ R10 SurePoint チルト補正観測

- ◆気泡管を利用して、受信機の傾きを補正した観測が行えるようになりました。
- ◆観測スタイル編集時に R10 チルト補正の ON/OFF が可能です。また、観測中に ON/OFF の変更が可能です。
R10 チルト補正を ON にすると、観測画面タイトルに「(補正)」が表示されます。このとき、「XYH」または「XYh」タブの観測座標値に補正後の座標値が表示されます。
- ◆補正中の REC では、指定エポック数待機した後、補正座標値を登録します。
※受信機が動いていると補正ができないため、指定エポック数待機後は補正座標値が決定するまで待機します。

【観測スタイル編集】



【観測画面】



- ◆事前に受信機の磁気センサ、方位センサ調整を行っておくことで、R10 チルト補正観測が可能となります。

【磁気センサ調整】



【方位センサ調整】



ヘルプ機能

- ◆各画面のヘルプが閲覧できるようになりました。
- ◆Trimble メニュー画面を除くすべての画面に「？」ボタンが配置され、このボタンをタップすることでヘルプ画面が表示されます。



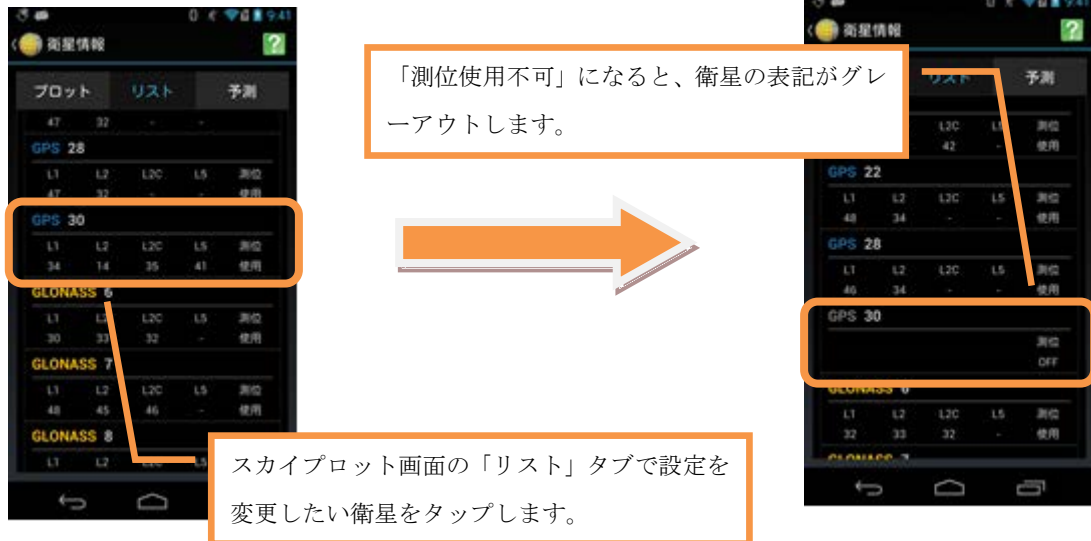
■ QZSS 衛星の 2 号機対応

- ◆QZSS 衛星の 2 号機が捕捉可能になりました。
- ※従来の「193、194、…」表記から「1、2、…」表記に変更しました。



■ 衛星の個別 ON/OFF 機能

- ◆捕捉している衛星に対して、個別に「測位使用可」、「測位使用不可」を設定できるようになりました。



以上